

教えて！！漢方&鍼灸「よくある質問にお答えします」

附属東洋医学研究所
助教 森永明倫

教えて！！漢方&鍼灸 ～よくある質問にお答えします～

【漢方】

漢方薬について患者さんからよく訊かれる質問とその答えをいくつかご紹介します。

Q 漢方薬は健康保険が使えますか。

A 使えます。保険診療で使用できる医療用漢方製剤は148種類あります（外用薬含む）。
また東洋医学研究所では、エキス製剤になっていない処方も個人に合わせて煎じ薬で処方できます。

Q 煎じ薬とエキス製剤の違いはなんですか。

A 煎じ薬は、生薬を自分で煮出したその液を服用します。エキス製剤は、漢方薬の成分が含まれた顆粒または細粒（種類によっては錠剤やカプセルもあります）を服用します。例えば煎じ薬はドリップコーヒー、エキス製剤はインスタントコーヒーです。煎じ薬は、生薬の分量を変える、生薬の種類を増やすあるいは減らすなど、個人に合わせて処方を調整できます。



上の写真のように、漢方薬には「顆粒」「錠剤」「カプセル製剤」などの剤型があります

Q 治療を始めてどのくらいで効果が現れますか。

A 疾患や症状によって効果が見られるまでの期間は違います。例えば風邪ではその病態に合っていれば1回飲んだだけで効果が実感できる場合もあります（1回で完全に治るわけではありません）。慢性の経過で続いている症状は病態に合った漢方薬であれば1カ月くらいから徐々に改善します。元々の症状が長く続いている場合は体質の改善も必要で、数カ月～数年要する場合があります。

Q 漢方薬に副作用はありますか。

A あります。食べ物に対するアレルギーがあるように、生薬に対してもアレルギーのある方はいらっしゃいます。またアレルギーではなく、副作用に注意する必要がある生薬がありますが、全ての人に副作用が出るわけではありませんので、気になる場合は主治医にご相談ください。

Q 漢方薬を飲むタイミングはいつがいいですか。

A 一般的には食前（食事30分前）または食間（食後2時間以上経ってから次の食事までの間）で処方されます。漢方薬は大腸の腸内細菌によって代謝されて効果を発揮するものが多いため、空腹に近い方が大腸まで早く届き、早く効くと考えられます。ただし、食後でも全く効果がないわけではなく、ライフスタイルに合わせて、飲み忘れ、食前に飲むと胃がもたれるなどの場合は食後に処方することもあります。

Q 妊娠中は漢方薬を飲めますか。

A 妊娠初期はできるだけ飲まないことが原則ですが、メリットがデメリットを上回る場合、種類によっては内服可能なものもあります。個人によって異なりますので、主治医にご相談ください。

以上よくある質問でした。他にも知りたいことがあると思いますので、東医研便り（患者さん向けのチラシ）も是非ご覧ください。

（<http://www.twmu.ac.jp/IOM/koho/index.html>）

